

主日礼拝

2024年01月14日
午前10時30分

前奏 「プレリュード 変ホ長調より」
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「一生の間、あなたの行く手に立ちはだかる者はないであろう。わたしはモーセと共にいたように、あなたと共にいる。あなたを見放すことも、見捨てることもない。」
(ヨシュア記 1:5)

頌栄 26「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ち ちと み子に
グロリア グロリア グロリア せいなる 霊に

信仰告白 使徒信条

われ てんち つくぬし ぜんのう ちち かみ しん われ
 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我は
 その独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
 主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、
 ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に
 つけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に
 死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる
 神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生け
 る者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、
 聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体
 のよみがへり、永遠の生命を信ず。アーメン。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくは み名をあげさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」

キリエ エレイソン キリエ エレイソン
しゅよ あわれみを しゅよ あわれみを しゅよ あわれみを

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

聖書 ヨハネによる福音書 1:35~51

新約(新共同訳) P164~P165

35 その翌日、また、ヨハネは二人の弟子と一緒にいた。36 そして、歩いておられるイエスを見つめて、「見よ、神の小羊だ」と言った。37 二人の弟子はそれを聞いて、イエスに従った。38 イエスは振り返り、彼らに従って来るのを見て、「何を求めているのか」と言われた。彼らが、「ラビ——『先生』という意味——どこに泊まっておられるのですか」と言うと、39 イエスは、「来なさい。そうすれば分かる」と言われた。そこで、彼らについて行って、どこにイエスが泊まっておられるかを見た。そしてその日は、イエスのもとに泊まった。午後四時ごろのことである。40 ヨハネの言葉を聞いて、イエスに従った二人のうちの一は、シモン・ペトロの兄弟アンデレであった。41 彼は、まず自分の兄弟シモンに会って、「わたしたちはメシア——『油を注がれた者』という意味——に出会った」と言った。42 そして、シモンをイエスのところに連れて行った。イエスは彼を見つめて、「あなたはヨハネの子シモンであるが、ケファ——『岩』という意味——と呼ぶことにする」と言われた。

43 その翌日、イエスは、ガリラヤへ行こうとしたときに、フィリポに出会って、「わたしに従いなさい」と言われた。44 フィリポは、アンデレとペトロの町、ベトサイダの出身であった。45 フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」46 するとナタナエルが、「ナザレから何か良いものが出るだろうか」と言ったので、フィリポは、「来て、見なさい」と言った。47 イエスは、ナタナエルが御自分の方へ来るのを見て、彼のことをこう言われた。「見なさい。まことのイスラエル人だ。この人には偽りが無い。」48 ナ

